

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：舞鶴市

プロジェクト名	元気な舞鶴人、いっぱいプロジェクト	実施期間	平成23～26年度	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本市の人口は平成22年（国勢調査）で約88,000人となっており、5年間で約3,000人が減少している状況にある。その一方で、世帯数は増加しており、核家族化が急速に進行している。</p> <p>また、夫婦共働きの進行、未婚率の上昇、高齢者だけの世帯の増加など、ライフスタイルの多様化により社会を取り巻く環境が変わる中で、自助機能が脆弱化し、孤立化・孤独化するケースが生じている。</p> <p>地域コミュニティ、行政、NPO等がそれぞれの役割を担い、支え合う仕組みの構築が急務となっているとともに、市民一人一人が文化的・健康的な生活を送ることができるような環境づくりが必要となっている。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>自治会等における新たな活動や従来の事業を充実・発展させ、地域の結束強化並びに新たな交流の場づくりを積極的に支援し、地域コミュニティの再生及び地域活性化を図る。</p> <p>また、障害のある未就学児等の支援や地域子育てステーション等の充実を図るなど、将来を担う子どもたちが安心して生活できる環境を整えるとともに、高齢者が生きがいを持って暮らすことのできるまちづくりを推進する。</p>						
	総事業費（千円）	623,527	本年度事業費（千円）	189,289	交付金額（千円）	51,735	

プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績（出来高数値等）

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	元気で明るいまちづくり事業	交付対象事業	文化と音楽が融合したまちづくりの支援、地域における桜や伝統行事等に対する支援、市民病院跡地の有効活用、新たな交流の場の創出・地域住民の交流支援、生涯学習の推進・自主的な学習発表の場の創出、赤れんがハーフマラソンの開催	文化振興事業費補助金（音楽アウトリーチ、ピアノワークショップなど）、吹奏楽指導者育成講習会（3回）、ジャズカフェの開催（10月19日）、市民病院跡地利用基本計画の検討、地域見守り隊の立ち上げ支援（1件）、ふるさとまつり事業費補助金（みなと舞鶴ちゃったまつり他7件）、ふれあいサンデー実行委員会に対する補助（7件）、舞鶴赤れんがハーフマラソン2014（10月13日開催、参加者：1,770人）
	施設整備事業	交付対象事業	地域集会所の整備支援	地域集会所の建設にかかる補助（新築1件）
	高齢者支援事業	交付対象事業	高齢者の生きがい・健康づくり等を目的とするサロン活動の推進	地域づくりサロン事業に対する助成（30グループ・実施回数1,029回）
	子ども・子育て応援事業	交付対象事業	保育所・幼稚園・学校における発達支援事業、地域子育て支援ステーション運営、英語指導助手（AET）の設置など	保育所発達支援事業費補助金（12保育園）、地域子育て支援ステーション事業（幼稚園5園、保育園15園）、英語指導助手（AET）の設置（7名・延べ1,389回訪問）、特別支援教育支援員の設置（小学校28名、中学校11名）、私立幼稚園における発達支援教員の配置に対する補助（7幼稚園）、保小中連携及び地域連携の調査研究など
	人材育成事業	交付対象事業	ボランティアコーディネーター設置費への補助、私立高等学校への質の向上に対する支援	社会福祉協議会が設置するボランティアコーディネーターに対する補助、市内高等教育機関に対する支援
	シルバー人材センター事業費補助金	関連事業	シルバー人材センターの事業費に対する支援	舞鶴市シルバー人材センター事業の施行実績 契約件数：8,526件、就業延人数：70,338人

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：舞鶴市

	放課後児童クラブ整備事業	関連事業	子どもたちの健全な育成を図るための環境の整備	放課後児童クラブ施設整備 4校 (クラブ室の改修、エアコン更新工事、入口階段照明取付工事)	
住民協働事業					
住民が取り組む事業					
成果指標①	成果指標の目標数値	シルバー人材センター会員登録数 (平成26年度：1,000人)		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	741人
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	新規入会(38人/年)がみられる一方で、高年齢となり退会される方(25人/年)もみられる状況のため。 (平成24年度に会費改定(1,200円/年→3,000円/年)があり、真に活動意欲のある会員による登録となった影響による)	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
成果指標②	成果指標の目標数値	公民館の生涯学習講座の参加延べ人数 (平成26年度：37,000人/年)		成果指標の実績値 (27年3月31日時点)	38,611人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	市内の公民館等7施設それぞれが、新たな生涯学習講座を企画・実施するなど、多様な学習機会の提供を行うことができた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	舞鶴市シルバー人材センターにおける会員登録数については、高齢化の進行等により退会者数が増大していることから、新たな会員の確保に向け、これまで以上に連携・協力をおこなっていく。 また、地域住民の多様なニーズを踏まえながら、生涯学習等の学習機会をより一層充実させるとともに、引き続き、住民同士のふれあいの場・交流の場の提供に努める。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。				
	関連事業との連携効果	高年齢者の健康で生きがいのある生活の実現、地域社会の福祉の向上・活性化に資するため、本市のシルバー人材センターと連携・協力の下、各種事業を展開している。			
	府と市町村等との連携に資する成果				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：舞鶴市

本プロジェクトに対する自己評価	住民の自治意識を高める成果	地域集会所や子育て施設等の整備をおこなうことで、安全・快適な施設利用を促進するとともに、コミュニティの強化を図ることができた。また、高齢者等のグループによる自発的な活動・交流を支援することで、健康で生きがいのある生活づくりに寄与することができた。
	リーディング・モデル成果	
	広域的波及成果	
	行財政改革に資する成果	
	その他の成果	音楽をキーワードとした事業の展開や、地域の伝統である「ふるさとまつり」等への継続的な支援により、年代を問わず、本市の文化に触れる機会を提供することができた。 また、赤れんがハーフマラソン等の新たなイベントの定着により、新たな交流の場づくりに寄与することができた。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。